

平成31年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年12月25日

上場会社名 福島印刷株式会社 上場取引所 名
 コード番号 7870 URL http://www.fuku.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)下畠 学
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)松谷 裕 (TEL) (076)267-5111
 四半期報告書提出予定日 平成30年12月25日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年8月期第1四半期の業績（平成30年8月21日～平成30年11月20日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年8月期第1四半期	1,746	2.1	△58	—	△54	—	△36	—
30年8月期第1四半期	1,710	6.7	△15	—	△14	—	△11	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年8月期第1四半期	△6.09	—
30年8月期第1四半期	△1.94	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年8月期第1四半期	6,946	4,548	65.5	758.20
30年8月期	6,872	4,627	67.3	771.23

(参考) 自己資本 31年8月期第1四半期 4,548百万円 30年8月期 4,627百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年8月期	—	5.00	—	7.00	12.00
31年8月期	—	—	—	—	—
31年8月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 31年8月期の業績予想（平成30年8月21日～平成31年8月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,355	2.7	208	△34.7	221	△31.9	154	△28.5	25.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年8月期1Q	6,000,000株	30年8月期	6,000,000株
② 期末自己株式数	31年8月期1Q	366株	30年8月期	366株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年8月期1Q	5,999,634株	30年8月期1Q	5,999,635株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益が堅調に推移したことにより、雇用情勢や所得環境の緩やかな改善傾向が続き、景気は回復基調で推移してまいりましたが、米中の通商政策に基づく貿易摩擦をはじめとする海外経済の不確実性の高まりにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

印刷業界におきましては、Web化等による印刷需要の減少、競争激化による受注価格下落の影響を受け、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社は引き続き最新鋭の印刷機等設備導入により生産体制の強化を図るとともに、独自技術によるDP（データプリント）を中心としたサービスの製品開発やサービスの充実、大都市圏での販売力強化とともに、販売マネジメントと顧客管理技術の強化による創注や、原価構造改善に積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は17億46百万円（前年同四半期比36百万円増、同2.1%増）となりました。利益面については、外注加工費の増加などにより、営業損失は58百万円（前年同四半期は15百万円の営業損失）、経常損失は54百万円（前年同四半期は14百万円の経常損失）、四半期純損失は36百万円（前年同四半期は11百万円の四半期純損失）となりました。

品目別売上高につきましては、以下のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自平成29年8月21日 至平成29年11月20日)	当第1四半期累計期間 (自平成30年8月21日 至平成30年11月20日)	
	売上金額(千円)	売上金額(千円)	前年同期比
B F 複合サービス	283,411	274,235	96.8%
企画商印サービス	94,283	76,181	80.8%
I P D P サービス	360,237	359,211	99.7%
D M D P サービス	972,584	1,037,245	106.6%
合 計	1,710,516	1,746,873	102.1%

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度と比べ74百万円増加し、69億46百万円となりました。

主な要因は、流動資産の現金及び預金が53百万円、有形固定資産のリース資産（純額）が39百万円減少したものの、流動資産の電子記録債権が48百万円、仕掛品が38百万円、固定資産の投資その他の資産に含まれる繰延税金資産が59百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度と比べ1億52百万円増加し、23億97百万円となりました。主な要因は、流動負債の短期借入金が1億円、賞与引当金が92百万円、固定負債のリース債務が31百万円減少したものの、流動負債の買掛金が51百万円、流動負債のその他に含まれる未払金が66百万円、流動負債のその他に含まれる未払費用が2億89百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度と比べ78百万円減少し、45億48百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が78百万円減少したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年8月期の通期の業績予想につきましては、前回公表（平成30年9月28日付）いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年8月20日)	当第1四半期会計期間 (平成30年11月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	655,344	602,160
受取手形及び売掛金	1,001,269	1,008,764
電子記録債権	363,511	411,555
製品	86,382	92,796
仕掛品	86,026	124,706
原材料及び貯蔵品	82,647	80,993
その他	76,664	51,971
貸倒引当金	△561	△577
流動資産合計	2,351,283	2,372,372
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,184,923	1,166,778
機械及び装置（純額）	1,261,428	1,290,307
土地	965,106	965,106
リース資産（純額）	447,522	407,635
その他（純額）	227,092	251,120
有形固定資産合計	4,086,072	4,080,947
無形固定資産	130,976	128,154
投資その他の資産	303,806	364,774
固定資産合計	4,520,855	4,573,876
資産合計	6,872,138	6,946,248

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年8月20日)	当第1四半期会計期間 (平成30年11月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	228,881	280,288
短期借入金	410,040	310,040
リース債務	160,074	152,149
未払法人税等	45,145	51,433
賞与引当金	92,527	—
役員賞与引当金	13,200	2,190
その他	467,012	819,975
流動負債合計	1,416,881	1,616,077
固定負債		
長期借入金	274,950	269,940
リース債務	335,795	304,720
退職給付引当金	135,616	151,980
資産除去債務	13,895	13,895
その他	67,879	40,685
固定負債合計	828,136	781,220
負債合計	2,245,017	2,397,298
純資産の部		
株主資本		
資本金	460,000	460,000
資本剰余金	285,200	285,200
利益剰余金	3,824,760	3,746,242
自己株式	△113	△113
株主資本合計	4,569,847	4,491,329
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	57,272	57,619
評価・換算差額等合計	57,272	57,619
純資産合計	4,627,120	4,548,949
負債純資産合計	6,872,138	6,946,248

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成29年8月21日 至平成29年11月20日)	当第1四半期累計期間 (自平成30年8月21日 至平成30年11月20日)
売上高	1,710,516	1,746,873
売上原価	1,356,791	1,435,213
売上総利益	353,725	311,660
販売費及び一般管理費	368,826	369,736
営業損失(△)	△15,101	△58,075
営業外収益		
受取利息	7	5
受取配当金	196	209
作業くず売却益	3,713	3,331
その他	830	3,030
営業外収益合計	4,748	6,577
営業外費用		
支払利息	4,288	2,829
営業外費用合計	4,288	2,829
経常損失(△)	△14,640	△54,327
特別損失		
固定資産除却損	408	—
特別損失合計	408	—
税引前四半期純損失(△)	△15,049	△54,327
法人税、住民税及び事業税	47,500	43,000
法人税等調整額	△50,901	△60,806
法人税等合計	△3,401	△17,806
四半期純損失(△)	△11,647	△36,520

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。